

ニュースレター vol.5

会員の皆様へ

このニュースレターは、会員相互の情報交換を目的に、会の活動内容とともに会員個人の様々な活動などについてお知らせするものです。

今回は、これからの白門技術士会の行事予定と、本会幹事の高橋宗純さんによるエッセイをお届けします。高橋さんは、「設備設計一級建築士制度」のもと、建築士にチャレンジしたことを書いてくださいました。今年は残念な結果だったようですが、是非準備万端整えて、再チャレンジしていただきたいと思います。

では、ニュースレターをお楽しみください。

会員からの記事を募集します。個人の活動内容、エッセイなど、ニュースレターに載せたい記事がありましたら、奮ってご応募ください。

白門技術士会行事予定

	行事	日程	内容
1	CO ₂ 環境対策技術研究会 第1回研究会・見学会	9月27日(土) 9:30~18:00	見学会：東京電力横浜火力発電所 講演会： 場所：東京家政大学 演題：「セラミック製 CO ₂ 吸着剤の性能について」 講師：中央大学 大石克嘉先生
2	技術士資格講義	10月中旬	場所：中大理工学部 加茂先生授業の1コマ 講師：加茂先生、金川会長、林幹事長、相澤幹事、荻野幹事、大澤幹事
3	講演会	10月17日(金)	場所：中大理工学部 演題：動植物と人間の共生 その2 講師：都立大森高校 早川先生
4	白門祭出店(予定)	11月1日(土)~ 11月2日(日)	場所：中大理工学部
5	技術士資格ガイダンス キャリア支援課主催 白門技術士会後援	11月27日(木)	場所：中大理工学部 担当：小林幹事、笹尾幹事、ほか

	行事	日程	内容
6	CO ₂ 環境対策技術研究会 第2回研究会・見学会	11月下旬	見学会：森ガ崎水再生センターまたは 宮城水再生センター
7	講演会	2009年1月	場所：中大理工学部 講師・演題未定

エッセイ

「電気工学出身者でも一級建築士になれます！」：高橋宗純（電気電子部門）

平成元年に理工学部電気工学科（当時）を卒業し、建設会社に就職しました。設計部に配属となり7年間の実務経験の後、平成9年度に建築設備士を、平成11年度には技術士（電気・電子部門）を取得しました。その後10年近く資格取得を目的とした受験勉強から遠ざかっていました。ところが平成18年12月20日に公布された新建築士法で設備設計一級建築士制度が創設されました。そして、平成20年度より建築設備士を取得後4年以上の実務経験によって一級建築士の受験資格を得ることができるようになりました。以前の法規では、電気工学の卒業者は2級建築士から受験し、実務経験を積んだ上でないと1級建築士を受験できませんでした。この制度のもとでは、一級建築士資格取得は全く考えてもいませんでした。

今回の法改正が私にとって大きな転機となりました。中央大学卒業後20年目にして一級建築士を受験する羽目となったのです。

技術士受験の際には、2年計画で業績論文をはじめとする受験対策を行いました。仕事が忙しく帰宅が遅くなるのが、酔っ払って帰るのが毎日必ず30分は机に向い、勉強をしました。試験数か月前からは、週末に近くの図書館に通いじっくりと対策を取り、万全の状態です。しかし、今回の一級建築士受験は、全くと言っていいほど事前準備はできませんでした。

そして、去る7月29日（日）専修大学生田校舎にて1次試験を受験してきました。自己採点では、合格点には届かない悲惨な結果となりました。来年こそは計画的に勉強をし、どうか1次試験（学科試験）だけでも合格に持ち込みたいと思います。そして2次試験（設計製図）は2年計画で臨みたいと今回の反省も踏まえて考えているところです。

（編集：白門技術士会広報部会）